



九月定例会

阿倍野・住吉(ちん電)支部

TEL: 06-6944-1251

大阪府中小企業家同友会



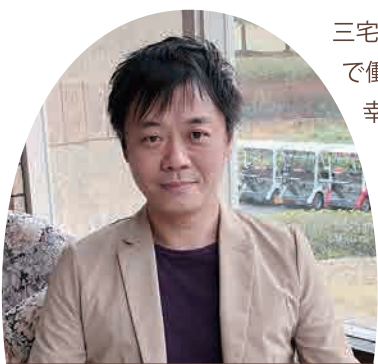
同友会は“自立的で質の高い企業づくりを目指しています”

〒540-0011
大阪市中央区農人橋 2-1-30-4F
<http://www.osaka.doyu.jp>



Dining hall

私たちを取り巻く環境と立ち位置



報告者 代表取締役 三宅 隼平

三宅さんは学生の頃中国の歴史が好きで「いつの日か中国で働きたい」そんな思いを持って就職活動されました。

幸い決まった仕事が商社で無事念願の中国へと配属されました。

先代の稼業は土木建築で出入りしている職人さんは強面の方々と、近所の人だけでなく学校の先輩たちも一目置かれる存在だったそうです。そんなこともあり、土木建築を継ぐつもりはなく就職されていました。

そんな強面な職人さんたちも大阪外から働きに来て年を取られたら自宅に戻ることなく施設で老後を過ごしていました。三宅さんのお母様はそんな寂しい状況を 目の当たりにされ、介護の施設を開業。

お母様は何の知識もなく開業されたので施設の運営がうまくいってませんでした。

三宅さんが中国に赴任した3年間に、なんと7回も訪問され継承してほしいとお願いされます。さすがに7回も中国まで来られた三宅さんは、またいつか機会があれば中国に関われるだろうと思い、継承することを決断されました。

帰ってくるなり専務という肩書で事業の立て直しに奮闘されました。右も左もわからない業界で帰国後たった10ヶ月でお母様から代表取締役へと就任を言い渡されました。そのころの三宅さんは商売として事業所のことをとらえているのみで、本当の意味での経営には気づけていなかったと語りました。

その転機が、せっかくならセミナーを受講して少しでも事業が改善出来たらいいかと、休眠会員だったのですが、気軽な気持ちで受講されました。そうすると、考えが180度変わり何のためにこの事業を営んでいるのか本当のお客さんに向き合っていたのかなど、セミナーで自問自答したところ、自社の理念が見えたそうです。理念が見えたら120%の思いで突っ走るそうしなければ社員もついてこれないと、セミナーを受講してから3年になりますが行動計画書を幹部社員と泊まり込みで作成するまで成長されました。

三宅さんは何に気付けたのでしょうか？そんな引き込まれる報告をぜひ聞きに来てください。



Exterior



Corridor



salon

参加費

無料 懇親会・場所

会費 ￥3000

会場

阿倍野市民学習センター 講堂
大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300

日時

2018年9月10日(月) 18:30 開始

出欠のお申込みはdoyuまたは

FAX 06-6941-8352(事務局) へ

例会

参加 不参加

懇親会

参加 不参加

お名前

会社名

阿部野橋

JR 天王寺

ハルカス

ちんちん電車
(阪堺電車)

キーズモール あへのベルタ

3F 学習センター

